

令和4年3月18日

3歳児健診を受診された皆様へ

神戸市こども家庭局こども家庭支援課

3歳児健診における視覚検査の精度に関する研究について

神戸市は、令和2年度より3歳児健診の視覚検査のため、健診会場に屈折検査機器を導入しました。屈折検査の導入の効果および検査精度の評価を目的とし、3歳児健診の受診者の検査情報等を分析する研究を実施します。以下に研究の概要を公開いたします。本研究は、母子保健事業の向上を目的として実施するものであり、何卒ご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

1. 研究課題

3歳児健診における視覚検査の精度に関する検討

2. 研究の目的

3歳児健診への屈折検査の導入により、視覚検査の精度がどのように変化したかを評価します。また、本研究結果は、今後の3歳児健診における視覚検査および保健指導の改善を検討する際の資料とします。

3. 研究の対象

2017年4月1日から2023年3月31日の間に、神戸市の3歳児健診を受診された方を対象とします。

4. 研究の方法

3歳児健診等の神戸市母子保健事業で収集している既存情報を用います。3歳児健診の視覚検査で指摘された異常所見の割合等を評価し、検査精度を検討します。また、異常が指摘された受診者の特性（性別、出生体重、生活習慣等）を分析します。

5. 個人情報の保護

氏名等の個人を直接特定しうる情報は、分析用データには含まれないため、個人情報を分析に用いることはありません。また、研究結果は対象集団の統計データとして報告されるため、研究成果を学術集会又は学術雑誌で発表する場合も、個人情報が公開されることはありません。

6. 研究に用いる情報の種類

3歳児健診等の母子保健事業の下記情報を使用します。

- ① 新生児訪問指導票の記載内容（性別、出生体重、等）
- ② 3歳児健診帳票の記載内容（視力検査の結果、屈折検査の結果、生活習慣、等）
- ③ 眼科精密検査依頼書の記載内容（眼科精密検査の結果、等）

7. 予定研究期間

2022年3月18日（倫理審査委員会承認日）から2026年3月31日

8. 研究組織

神戸市こども家庭局家庭支援課 医務担当課長 三品浩基（研究実施責任者）

神戸市こども家庭局家庭支援課 母子保健担当係長 谷杏奈（共同研究者）

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、3歳児健診等受診時の情報が本研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象から除外することができます。その場合でも神戸市の母子保健事業に関する不利益が生じることはありません。（ただし、分析による統計データがすでに公表されている場合等、除外に応じられないことがあります。）

（連絡先）

神戸市こども家庭局こども家庭支援課母子保健担当

住所 神戸市中央区加納町 6-5-1

電話 078-322-6513